

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事業名	塵芥収集事業（備前地区）		コード	01-01-14-05	担当課	環境課 衛生係
事業実施期間			担当者	馬場敬士		
総合計画事業（政策）体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり	電話	64-1821		
	中項目	生活しやすいまちづくり				
	小項目	ごみ処理				
	施策	現有施設の延命化				

事業について	
目的	市内で排出される一般廃棄物を適正かつ効率的に収集する事により、生活環境の保全につなげる。
対象（誰のために）	ごみの収集運搬を必要とする、備前地域の市民・市内事業者。
内容	備前地域において、ごみの種類ごとに収集日を定め、塵芥収集車によりごみを収集する。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など（単位）	回数など（単位）	回数など（単位）
ごみ収集量	8,163 t		
①可燃ごみ収集量	7,378 t		
②不燃ごみ収集量	785 t		
ごみ収集日数	256 日		

事業費（単位：千円）	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	22,375	国県補助金等		直接事業費		国県補助金等	
	人件費	113,140	受益者負担	62,959	人件費		受益者負担	
	市債				市債			
	合計	135,515	一般財源等	72,556	合計	0	一般財源等	0

必要人員	22.85	人
結果指標名	ごみ収集量	
結果指標量	8,163	
単位	t	
対前年比	—	0.00%
事業費	129,395,000	円
単位当たりコスト①	15,851	円

結果指標名	ごみ収集日数	
結果指標量	256	
単位	日	
対前年比	—	0.00%
事業費	129,395,000	円
単位当たりコスト②	505,449	円

事業の成果			
成果指標名	1日当たりのごみ収集量	式又は説明	ごみ収集量/ごみ収集日数
	17年度		
成果指標量	32		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	27 t/日	到達目標年度	平成27年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	関係法令等に基づき現在の状況では効率的な収集に努めているが、容器包装リサイクル法に基づく分別の細分化を検討し実施する必要がある。 平成18年10月よりピンのコンテナ回収を行い、さらなるごみの減量化・資源化を図る。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	市の関与の妥当性	平成17年1月スタートのごみの有料化により、ごみの減量化は進んできている。また、指定ごみ袋の販売収入により、ごみ処理費用の確保につながっている。 資源ごみの回収等によりさらなるごみの減量化・資源化を図っていく。しかし、直営で塵芥収集以外に、祭壇業務やバス運行などを行っており、収集品目の追加や分別変更については、人員配置等の問題もあり、現在の体制では難しい。
	コストの効率化	
	手段の最適化	
有効性の評価	職場の効率化	ごみ分別の細分化を実施すると収集の効率が低下するため、資源ごみの集積所を集約し効率を落とさない方法を考える必要がある。
	目的達成度	
	成果向上の可能性	
市民参画度		

総合評価	平成17年1月スタートのごみの有料化により、ごみの減量化は進んでいる。直営による資源ごみ回収については、ピンのコンテナ回収の開始などに充実していく。しかし、ごみ分別の細分化による収集効率の低下、収集人員の確保等を検討していかなければならない。	評価区分 <A~E> C
------	---	--------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合	
翌年度	結果指標量① 8,000	結果指標量② 256
目標値	成果指標量 31 t/日	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	ビン類のコンテナ回収	H18.10~	資源物のリサイクル
効率性	ごみ集積所の集約化	H17~	ごみ収集の時間短縮と安全性の確認
有効性			

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。